

全日本デリバリー業安全運転協議会

会長 様

謹啓 仲秋の候、貴台におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、この度警察庁では、秋の全国交通安全運動の実施を控えて、交通事故の分析資料を公表いたしました。

今回の交通事故分析では、10月～12月にかけて交通死亡事故が増加傾向となり、薄暮時間帯の構成率が増加することや、業務・通勤目的で自動車運転中の歩行者及び自転車死亡事故について、7月～9月と比較すると、4時～6時台及び16時～18時台の増加が顕著であること等について明らかにしております。

詳細については別添資料を御参照いただきたいと思います。存じますが、今月21日から30日に実施される秋の全国交通安全運動を始め、交通死亡事故が多発する年末にかけての広報啓発資料として御活用いただきますようお願い申し上げます。

なお、本分析結果につきましては、当庁ウェブサイト『交通安全のための情報』

(<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/koutsuannzennjyouhou.html>)

内の『全国交通安全運動』のページにも掲載しております。

敬具

令和2年9月吉日

警察庁交通局交通企画課長

佐野 裕子